



Integrated Business Planning (IBP) 導入支援サービス

収益志向のスマートSCMを実現する需給計画プラットフォーム

近年、激しい環境変化へ柔軟に適應するために、収益シミュレーションを通じた生産性の高いSCM計画の立案により迅速な意思決定のできる“スマートSCM”の実現が注目されています。アビームコンサルティングでは、豊富なコンサルティング経験をもとに整備したSAP社製 Integrated Business Planning (IBP) のテンプレートを保持しており、“スマートSCM”実現に必要な不可欠な業務改革やITシステム構築をご支援します。

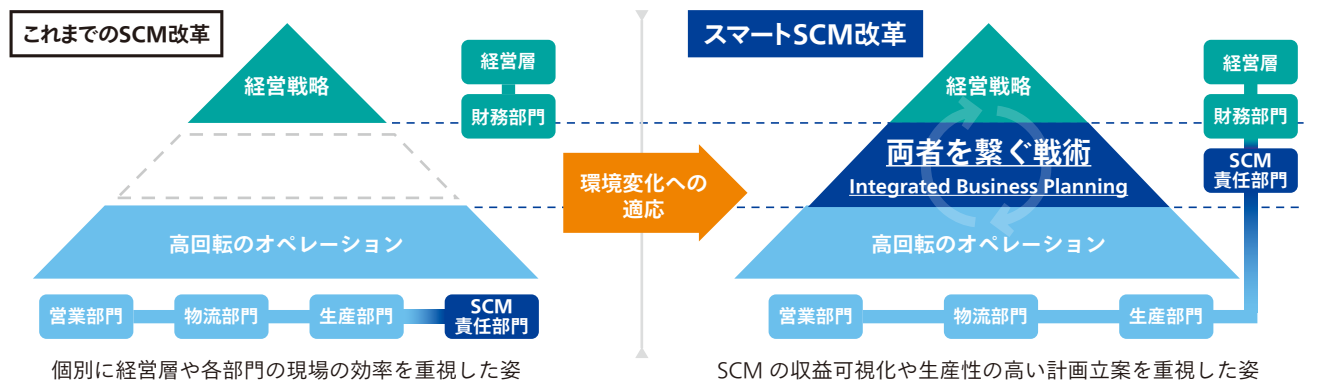
現場を中心とした需給改革は限界にきていませんか？

気候や為替変動による原料費の高騰、供給拠点のグローバル化によるバリューチェーンの複雑化など、激しい環境変化を前提としたSCMが求められる中、日本のSCM改革に関してこのような声がよく聞かれます。

経営層		予算の達成状況や収益性の良し悪しが見えず、幾度となく業績予想の修正を余儀なくされている。
SCM 責任部門		生販調整が最適なSCM計画となっているか誰も判断できず、頻繁に部門間の対立が発生している。

SCM改革テーマの舞台は“現場+経営”へ

上記のように個別に業務効率を追求するこれまでのSCM改革だけでは、激しい環境変化に適應することは困難になっています。今後は、SCM責任部門が経営戦略に沿った事業計画と高回転なオペレーションを意識した各部門の計画を統合管理することで、サプライチェーンの収益性を重視していくことが求められます。



収益志向のSCM計画業務の要となるIBP

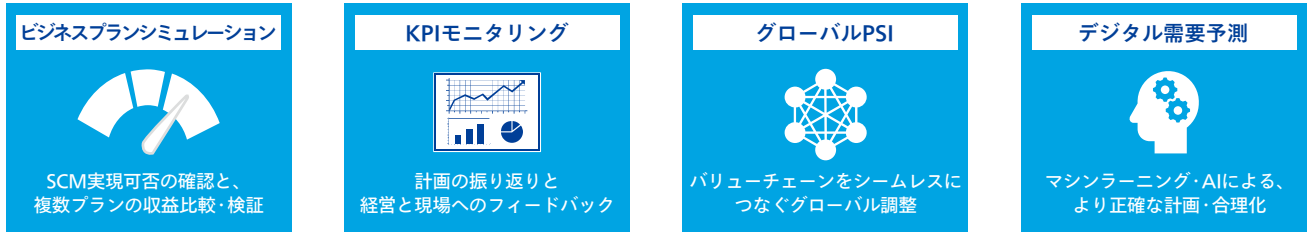
SCM責任部門がそれぞれの計画を統合管理するためには、経営層のレビューを通じて複数のSCM経営シナリオを作成し、シナリオごとの収益比較をすることが必要です。これにより、経営と現場が一貫性をもって連動し、より高い精度で収益を可視化できます。また、各部門が収益を把握し、事業計画に沿って自律的に需給調整を実施できるため、SCMの生産性向上を実現することができます。このような生産性の高い計画立案や迅速な意思決定によって、不確実性が高く、激しい環境変化にも柔軟に対応することがスマートSCM改革の目指す姿であり、IBPが改革実現を強力に支援します。



ABeam IBP テンプレート

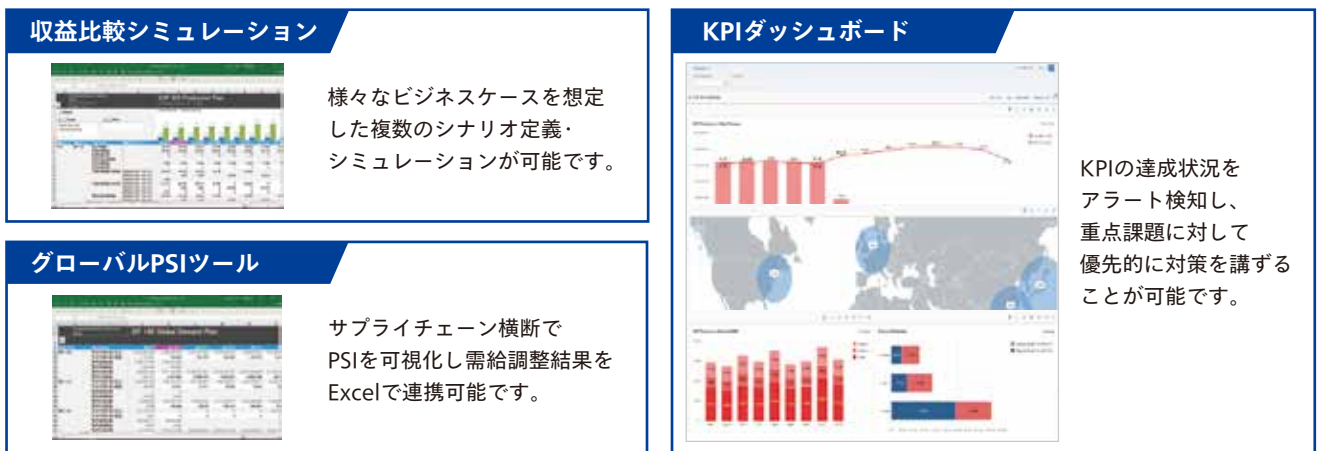
IBPの導入には、SAP社が提供するIBPサービスをプラットフォームとし、当社がこれまでの需給改革コンサルティング業務で培ったノウハウが反映されたテンプレート機能より、最適なものを適用します。これにより、従来のIT導入と比べて初期投資と時間を大幅に抑えることができます。また、当社がABeam Cloud®で提供するSCM基幹業務と組み合わせることで、SCMの一連の業務プロセスが包含されたスマートSCMの実現を強力にサポートします。

SAPが提供する機能



アビームの需給改革ナレッジ反映

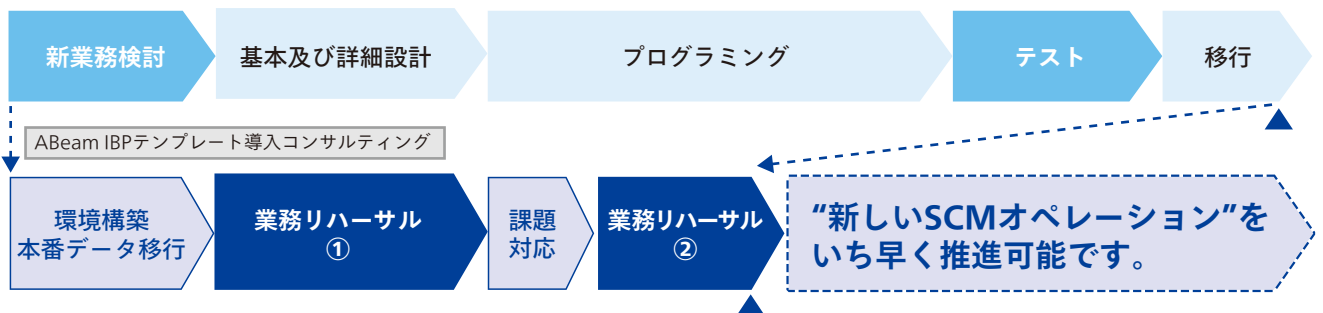
ABeam IBPテンプレート



アビームコンサルティングの提供価値

アビームコンサルティングの高品質なテンプレートを最大限活用し、従来のシステム導入に比べ圧倒的に短期間での業務利用を実現、他のどのプロジェクトよりも早くIBPの導入効果を実感いただくことが可能です。また、スマートSCM実現のポイントとなる経営層や各部門を含めた全社的な巻き込みは、当社の豊富な企業変革コンサルティング経験をもとにご支援いたします。

手組み開発



IBP導入時の成功ポイント

